

RQ登米復興交流センター(旧鱒淵小学校)

ますぶちホタルウィーク!ボランティア募集

昭和54年、国の天然記念物に指定された鱒淵地域のゲンジボタルは、地域の人たちの環境保全活動によって保護されてきました。
 ホタルが乱舞する期間中の週末、鱒淵地域にはたくさんの来訪者があり、それに伴う車の渋滞や駐車場の混雑も予想されます。
 鱒淵地域のゲンジボタル保存会のみなさんと一緒に、この初夏のイベントを支えてくれるボランティアを大募集!

<続報>

あの「南三陸町志津川中瀬町」の皆さんが、避難所だった鱒淵に里帰り(?)予定です。(2011年立秋号で紹介↑) 再会をよるこぶイベントをいろいろ計画中!ホスティングチームとして参加しませんか?日程は決定次第おしらせいたします。

<続報2>

6/30~7/1 RQキャンプチームによる「ホタルキャンプ」
 場所は「ホタル交流館」のあるところ、当日はドキュメンタリー映画「源氏ボタル」の上映も予定しています。
 お申し込みはこちらから <http://www.rq-center.jp/volunteer>



夏の輝きに

we support!



「東北に黒糖を送ろう!大作戦しんぶん」改め
 復興支援『すけさきた』しんぶん
 夏 至 朔 日
 「すけさきた」とは宮城県登米市あたりの言葉で「ボランティアに来たよ」という意味である

夏 至 朔 日

「すけさきた」とは宮城県登米市あたりの言葉で「ボランティアに来たよ」という意味である



歌津てんぐのヤマ学校 被災地で学ぶワイルドキャンプ 参加者募集中!

もし今大災害が発生したら、あなたとあなたの家族は生き残れますか?
 防災グッズが手元にあるとは限らない。救援物資がいつになったら届くかわからない。頼りになるのは、そこにある状況のなかで自分で考えて対応しようとする姿勢と、あきらめない心です。
 電気・水道・ガスなどのライフラインは断たれ、町外からの食料の補給もない。何も無い中を生き抜くために、みんなで考え、試し、工夫する。……大災害を経験した人々の証言を元に、当時の状況を仮想的に追体験しながら、「生きる力」を身につける家族キャンプです。



日程 2012年7月14~16日(2泊3日)
 開催地 宮城県南三陸町歌津伊里前 さえずりの谷とその周辺
 対象 小学校三年生~中学三年生とその保護者(家族単位で参加) 定員20人
 料金 一人10,000円(モニター価格)
 プログラム中の食費、宿泊費、保険料、指導料などを含みます。

※活動場所に津波の被害を受けた地域を含みますが、近くに避難場所の高台があります。宿泊・食事等は被災していない場所で行います。
 問合せ:歌津てんぐのヤマ学校 yamagakkou@gmail.com
 080-3933-3684 (くもたき)



会いに来ませんか?

ふりかえり企画

RQ活動年表

震災からようやく4ヶ月になろうという時期でしたが、7月4日には蛍まつりが実現しました。
 鱒淵小のある登米市はゲンジボタルの集団生息の日本最北端。久米島のホタル会館館長も講演に参加しました。

生活再建支援
 (以降現在に至る)
 ↓

- 6/26 小原木仮設住宅パーベキュー大会
RQ 小泉 VC 漂着物片付け開始
こどもキャンプ受付開始
- 7/1 RQ 河北 VC 公民館から古民家に引っ越し
- 7/3 日能研私学フェア@学習院大学 RQ ブース出展
- 7/4 蛍まつり@旧鱒淵小避難所
- 7/5 西表と波照間から贈られた黒糖十岩手県野田村の塩で「復興あめ」誕生!の記事が掲載される(読売新聞 36面)